

## 「SAICM 国内実施計画」の策定について（お知らせ）（案）

平成24年9月11日（火）  
環境省総合環境政策局  
環境保健部環境安全課  
代表：03-3581-3351  
直通：03-5521-8261  
課長：上田 康治（内線 6350）  
課長補佐：水谷 好洋（内線 6356）  
係長：森谷 直子（内線 6356）  
担当：櫻井 希実（内線 6352）

政府において、WSSD2020年目標の達成に向け、我が国におけるSAICM（国際的な化学物質管理のための戦略的アプローチ）に沿った化学物質管理に関するこれまでの取組を概観するとともに、WSSD2020年目標の達成に向けた今後の戦略を示すものとして、SAICM国内実施計画を策定しました。

今後は、本計画に基づき、関係省庁が連携して、包括的な化学物質対策の確立と推進に向けて引き続き取組を進めていきます。

### 1. 国内実施計画の策定について

「国際的な化学物質管理のための戦略的アプローチ（SAICM）」は、「予防的取組方法に留意しつつ、透明性のある科学的根拠に基づくリスク評価手順と科学的根拠に基づくリスク管理手順を用いて、化学物質が、人の健康と環境にもたらす著しい悪影響を最小化する方法で使用、生産されることを2020年までに達成する」との国際目標、いわゆるWSSD2020年目標の達成に向け、2006年の第1回国際化学物質管理会議（ICCM1）で採択された国際戦略及び行動計画です。

これを受け、我が国では、平成18年に策定した第三次環境基本計画において、SAICMに沿って国際的な観点に立った化学物質管理を位置付けるとともに、具体的な施策の推進に際し、関係省庁間の連絡調整の円滑化を図るため、政府内にSAICM関係省庁連絡会議を設置しました。

上記連絡会議では、市民、労働者、事業者、行政、学識経験者等の様々な主体が参加する意見交換等の場である「化学物質と環境に関する政策対話」の議論を経て、また、パブリックコメントで寄せられた国民各層からの意見等を踏まえつつ、我が国におけるSAICMに沿った化学物質管理に関するこれまでの取組を概観するとともにWSSD2020年目標の達成に向けた今後の戦略を示すものとして、本年9月6日にSAICM国内実施計画を取りまとめました。

今後は、2012年9月17日からナイロビ（ケニア）で開催される第3回国際化学物質管理会議（ICCM3）において本計画の内容を報告するとともに、関係省庁が連携して、今回策定した国内実施計画に基づき、包括的な化学物質対策の確立と推進に向けた取組を引き続き進めていきます。また、2015年に開催予定のICCM4に先立って、関係省庁連絡会議において実施状況の点検・公表を行うこととしています。

## 2. 「SAICM 国内実施計画（案）」に対する意見募集の結果について

### a) 意見募集の実施方法

#### (1) 意見募集の周知方法

電子政府の総合窓口、報道発表、環境省ホームページ

#### (2) 意見募集期間

平成 24 年 7 月 17 日（火）～ 8 月 15 日（水）

#### (3) 意見提出方法

電子メール、郵送又はファクシミリ

#### (4) 意見提出先

環境省総合環境政策局環境保健部環境安全課

### b) 意見募集の結果

#### (1) 意見提出者数

13 者（個人・団体）

#### (2) 意見総数

86 件

### c) 意見の概要及び意見への対応

添付資料「「SAICM 国内実施計画（案）」に対する意見募集の結果について」のとおり

#### [ 添付資料 ]

- ・ SAICM 国内実施計画
- ・ SAICM 国内実施計画（仮訳）
- ・ 「SAICM 国内実施計画（案）」に対する意見募集の結果について
- ・（参考資料）世界行動計画（GPA）に対する我が国の取組状況